
ロマンチスト

聖闘士

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ロマンチスト

【Nコード】

N8878J

【作者名】

聖闘士

【あらすじ】

喫茶店におけるある二人組の会話

「・・・お前は科学者が『ロマンチスト』だって言うのか？」

「ああ、その通りさ」

「俺の中のイメージとしては、『ロマンチスト』っていうのは、詩人のような芸術家に使うものであって、科学者というのは『ロマンチスト』というより、『^{リアリスト}現実主義者』だと思っただが・・・」

「その認識は甘いと言わざるを得ないな。いいかい？ ロマンチストには二種類あるのだよ。そして君が言っているのは、『空想的ロマンチスト』のことだ。そして科学者は『現実的ロマンチスト』なのだよ」

「意味が分からないんだが・・・」

「ふむ——では分かりやすく説明しよう。例えば、君が空を飛び回りたいと思ったでしょう。

——君が詩人ならば、空を飛びまわったらどんな気持ちができるだろう、どんなことが出来るだろう、と考えるだろう。これは『空想的ロマンチスト』だ

——君が科学者ならば、どうして人間は空を飛ぶことが出来ないのか、どうしたら空を飛ぶことが出来るようになるのか、を航空力学や物理学の観点から考えようとするだろう。これが『現実的ロマンチスト』という訳だ」

「なるほど・・・それで前が最初に言っていたセリフに戻る訳か」

「ああ、これが『科学者はロマンチストである』と私が言いきる理由さ。もつとも、勘違いしないでほしいんだが、私は『空想的ロマンチスト』を貶める気はさらさらない。『空想的ロマンチスト』の人々は、詩や小説・絵画などの芸術的分野で力を発揮することで、私達の心を豊かにしてくれるからな。

——ただ、文明の発展という観点からみると、科学者といった『現実的ロマンチスト』の人々の貢献が非常に大きいという訳さ」

「お前の言いたいことはよく分かった。

・・・ただ、男女二人が喫茶店でする話題としては、ロマンが無さ過ぎると思わないか？」

（後書き）

よろしければ、感想などを頂けると励みになります。

私の作品を読んで頂き、ありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8878j/>

ロマンチスト

2010年12月26日22時52分発行